

Cisco License Central(CLC)で、特定ライセンス予約(SLR)またはパーマネントライセンス予約(PLR)を使用してデバイスのライセンスを予約するにはどうすればよいですか。

はじめに

このドキュメントでは、特にオフライン (エアギャップ) 環境で、Cisco License Central(CLC)の Specific License Reservation(SLR)またはPermanent License Reservation(PLR)を使用してデバイスのライセンスを予約する方法について説明します。

ビデオ

このコンテンツの目的は、教育用または情報用の情報を共有することです。ビデオを見るか、以下のコンテンツを読むかを選択できます。どちらも同じ内容であるため、好きな形式で自由に操作できます。

前提条件

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント。
- デバイスが登録されているスマートアカウントへのアクセス。
- リザベーションリクエストコードまたはデバイスの詳細。
- 永久ライセンス予約(PLR)がスマートアカウントで有効になっていることを確認します。
- Cisco License Centralにアクセスするユーザは、次のうち少なくとも1つを持っている必要があります。
 - スマートアカウントユーザ/管理者

- 仮想アカウントユーザ/管理者



パーマネントライセンス予約(PLR)に関する注意:スマートアカウントでPLRが有効になっていることを確認します。アクティブになっていない場合は、ソフトウェアライセンスオプションを使用して[Support Case Manager\(SCM\)](#)でライセンスケースを開き、アクティブ化してください。

手順

ステップ1:[Cisco Software Central](#)に移動し、Cisco.comクレデンシャルでログインします。

ステップ2:Cisco License Centralセクションの下にあるAccess Cisco License Centralをクリックします。

ステップ3：スマートアカウントを入力するか、検索機能を使用して検索します。

ステップ4：左側のメニューバーに移動し、Licensingタブをクリックします。

ステップの結果：ダッシュボードには、スマートアカウントに関連付けられたすべてのライセンスが一覧表示されます。

ステップ5：検索バーを使用して、特定のライセンスを名前で検索します。

ステップ6：ライセンス認証コードの生成

- ライセンスを選択し、右端の列で3つのドットをクリックして、ドロップダウンからGenerate license authorizationを選択します。

または

- ライセンス名のハイパーリンク->をクリックします。右上隅にあるGenerate license authorizationボタンをクリックします。

ステップの結果：Generate License Authorization画面が表示されます。



注：同じ製品タイプと互換性がある場合は、1つの承認コードに対して複数のライセンスを選択できます。

ステップ7:[デバイスの追加]ページで、[デバイスの追加]ドロップダウンをクリックし、方法を選択します。

- デバイスID別：シリアル番号、製品ID、UUIDなどのデバイスの詳細を入力するように求められます。複数のデバイスがある場合は、.XLSX形式のファイルを最大20 MBまでアップロードすることもできます。その形式のCSVテンプレートをダウンロードできます。

または

- 予約要求コード別：コードを手動で入力するか、ファイルをアップロードします。このコードは、デバイスのCLIを介して生成されます。適切なコマンドについては、特定の製品の設定ガイドを参照してください。



注：複数のデバイスを追加するには、+別のデバイスの追加をクリックします。

ステップ8:必要なライセンス数を入力します。ご予約を承ります。



注:「ソースの構成」セクションの鉛筆アイコンをクリックすると、特定のソース注文を選択できます。

ステップ9:Nextをクリックします。

ステップ10:「コード形式の選択」ページで、「長いコード」または「短いコード」を選択します。ステップ11:Nextをクリックします。

ステップ12:レビュー画面でサマリーを確認し、すべての情報が正しいことを確認します。

ステップ13:Nextをクリックします。

ステップの結果:確認ページが表示され、Device Reservation Authorization Codeをコピー、ダウンロード、または電子メールで送信できます。

ステップ14:Closeをクリックします。

ステップ15：デバイスのCLIを使用して、予約認証コードをデバイスにインストールします。



注：ユーザは「製品コンフィギュレーションガイド」を参照してauthインストールコマンドを取得する必要があります。

ステップの結果：ライセンスはスマートアカウントで予約されます。

トラブルシューティング

エラー処理

1. ライセンスの予約中にエラーが発生します。
2. 予約のライセンスが見つかりません。
3. デバイスが他のスマートアカウントにすでに登録されているため、エラーが発生しています。
4. 「このスマートアカウントの予約は無効です」のようなエラーが表示されます。

上記のすべてのエラーについて、ソフトウェアライセンスオプションを使用して、[Support Case Manager\(SCM\)](#)でライセンスケースをオープンします。

このドキュメントで説明されているプロセス中に問題が発生した場合は、[Support Case Manager\(SCM\)](#)でサービスリクエストをオープンしてください。

このドキュメントの内容についてのフィードバックは、[ここ](#)を参照してください。

外部のお客様/パートナー様専用:これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するために以下のアクションを自ら実行する際に役立ちます。お客様/パートナーがこの手順に従って問題を解決した場合は、ライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でケースをオープンするよう依頼してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。